

## 大原 舞 “ ENCOUNTERS ”

2024年5月10日(金)-5月25日(土)

日・月・火曜 休廊

時間: 12:00-19:00 (最終日は17:00まで)

\*レセプションパーティーはございません。



Moving Plant#1, #2 / Natarie / Something Red#1 / No title  
2024

s+arts (スプラスアーツ) より、大原舞による個展「ENCOUNTERS」の開催をお知らせいたします。

大原舞は、日常にある景色や植物などをモチーフに、身近にあるものを用いてペインティングや立体、シルクスクリーン版画や刺繍など、様々な技法で作品を制作している作家です。日々出会う景色のカケラを繋ぐようにして、大原にとっての「特別」を表現しているという作品はどれも、彼女が醸し出す独特の雰囲気が一貫されており、技法や形態等のジャンルを超えて観る者を魅了します。東京を拠点に、自身の作品展示の他、百貨店やアパレルブランドとのコラボレーション等、積極的に制作活動を続けています。昨年は、ドキュメンタリー映画への出演もあり、様々な分野から注目が高まっています。

日々の暮らしの中で自転車に乗ったり散歩をしたりながら街を探索している大原は、路地裏や高架下、空き地などで様々な植物に出会います。それは、大自然にいるような青々とした緑ではなく、人工物や空き地などの隙間から、人の手が加えられずに勝手に生えてきているものや、長い間放置されて今にも枯れてしまいそうに見えるものなど、人々の生活と生活のふとした合間で懸命に生きているような植物たちです。

「ほっておかれた植物たちがたまらなく好きだ  
その自由で窮屈な姿がとても愛おしい  
そんな都会の中の望まれない植物たちを描いている」--- 大原舞

街の片隅で逞しく生きる植物たちのいる景色は、大原にとってとても魅力的で、そこから生命のエネルギーを感じると彼女は話します。本展「ENCOUNTERS」では、大原が“愛おしい”と感じる植物たちとの偶然的な出会いを大切にして制作された作品を発表いたします。立体作品からペインティング、そして大原作品の特色を代表しているとも言える、立体とペインティングを融合させた作品など、彼女らしい作品展開で空間を彩ります。また、複数のペインティングをコラージュ的に合わせ、描かれる景色に奥行きを持たせるような新たな表現にも挑戦しています。

どこことなく曖昧で、可愛らしくもパンキッシュな印象を持つ大原の作品は、一見描かれているように見受けられるモチーフが、実はレリーフのように浮き彫りにされていたり、背景の柄が刺繍であったりと、作品の至る所に彼女のこだわりが散りばめられています。様々な素材と技術を用いながら、豊かな色彩と独自のタッチで表現される、不思議でポジティブな世界観が大変魅力的だと言えるでしょう。これを機に大原舞の新作群を是非ご堪能ください。

## 大原 舞 Mai Ohara

1986 東京都生まれ  
2010 武蔵野美術大学造形学部油絵科 卒業

### 個展(2008～)

2024 ENCOUNTERS/s+arts (東京)  
2023 DDDREAMMM/酔重ギャラリー (長野)  
NOISY/s+arts (東京)  
2022 MIRROR/s+arts (東京)  
2021 MONOPOLY ひとりじめ/酔重ギャラリー (長野)  
2020 センス/酔重ギャラリー (長野)  
2019 HAZY HUE/Gallery OUT of PLACE TOKIO (東京)  
2018 SKIP/酔重ギャラリー (長野)  
2017 BUKURO EXPO, 池袋PARCO (東京)  
SCRAP/酔重ギャラリー (長野)  
2014 TRIP/Gallery OUT of PLACE TOKIO (東京)  
MIDNIGHT BLUE/goldie H.P FRANCE 渋谷 (東京)  
2013 MAKE'S x MAI OHARA/MAKE'S 表参道 (東京)  
ME NATARIE/goldie H.P FRANCE 大阪 なんばパークス (大阪)  
HAPPY SOCKS x MAI OHARA/Happy Socks ラフォーレ原宿 (東京)  
2012 THE RAW/goldie H.P FRANCE 渋谷 (東京)  
2010 BE NATARIE / HANJIRO GALLERY (東京)  
2009 FACE SHOW / KosmosLane Studio & Gallery (東京)  
2008 FAKE/KosmosLane Studio & Gallery (東京)

### グループ展 (2005~ selected)

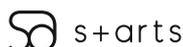
2023 a.i.m,a.i/s+arts (東京)  
2020 三三三市 おっ玉手箱! / 3331 Arts Chiyoda (東京)  
2019 J\_O CAFE内作品展示 / J\_O CAFE (東京)  
2016 小池千枝の奇跡 - 100年の情熱 - / 世界の民族人形博物館 (長野)  
2013 Color Me Pop! / 西武池袋本店 (東京)  
2012 Gallerist Meeting x SOMEWHERE - 非日常のライフスタイル / Hikarie CUBE1,2,3 (東京)  
T展 TAKETARUKURAI / KosmosLane Studio & Gallery (東京)  
2011 シブヤスタイル / 西武渋谷店 (東京)  
SPOILED KIDS / KosmosLane Studio & Gallery (東京)  
Three Sweet Melancholic...神韻縹渺 / TOKIO OUT of PLACE, (東京)  
2010 ART MARKET / KosmosLane Studio & Gallery (東京)  
T展 / KosmosLane Studio & Gallery (東京)  
2009 ART MARKET / KosmosLane Studio & Gallery (東京)  
T展 / KosmosLane Studio & Gallery (東京)  
2008 ヌイグルミ展 / KosmosLane Studio & Gallery (東京)  
T展 / KosmosLane Studio & Gallery (東京)  
2007 unknown展 / Bunpodo gallery (東京)

### アートフェア

2022 ART OSAKA 2022 : s+arts / 大阪市中央公会堂 (東京)  
2018 3331 ART FAIR 2019 / メインギャラリーエリア / 3331 Arts Chiyoda (東京)  
2014 ART OSAKA 2014 : Gallery OUT of PLACEブース / ホテルグランヴィア大阪 (大阪)  
2011 行商-ギャラリーサーカス : TOKIO OUT of PLACEブース / SPIRAL GARDEN (東京)

### その他

ドキュメンタリー映画出演「Oasis」(2023) 大川景子監督



〒106-0032

東京都港区六本木 7-6-5

六本木栄ビル 3F

TEL&FAX 03-3403-0103

MAIL info@splusarts.com

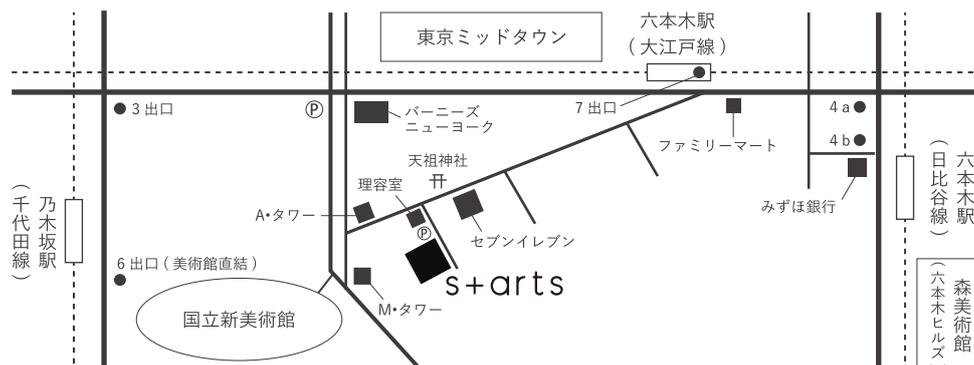
WEB www.splusarts.com

f www.facebook.com/splusarts

@ www.instagram.com/splusarts

X www.twitter.com/splusarts

A www.artsy.net/s-plusarts



東京メトロ 日比谷線 六本木駅 / 千代田線 乃木坂駅: 徒歩約5分 都営大江戸線 六本木駅: 徒歩約3分